



平成 20 年 9 月 3 日
ユナイティア株式会社
東京都渋谷区鶯谷町 3 番 3 号
代表取締役社長 西野敦彦

News Release

国立情報学研究所のユーザー参加型台風情報サイト 「台風前線 2.0」のブログパーツを制作

株式会社アイ・エム・ジェイ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：樫野 孝人）のグループ会社であるユナイティア株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：西野 敦彦 以下、U/A）は、国立情報学研究所（北本 朝展 准教授）のユーザー参加型台風情報サイト「台風前線 2.0」（<http://front. eye. tc/>）において、ブログパーツ「台風画報」を制作いたしました。
なお「台風画報」は、2008 年 7 月 8 日（金）から公開となっております。

▽ブログパーツ「台風画報」▽

<http://front. eye. tc/typhoon-gahou/>

■ブログパーツ「台風画報」とは

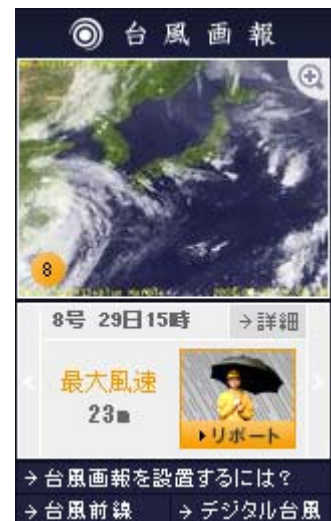
「台風画報」とは、最新の衛星画像と台風情報を表示する、ブログパーツです。

- ・最新の衛星画像を、地域を選んで表示する。
- ・現在発生している台風の最新情報を表示する。
- ・各地からのレポートをリポーターが体を張って報告する。

といった機能によって、臨場感のある台風情報を、自分のブログから発信することができます。

「台風画報」には、「フル機能版」と「機能限定版」の 2 種類があり、衛星画像は表示する地域を「日本周辺」「全球」「太平洋北西部」「東南アジア」の 4 タイプから選ぶことができます。

なお、「フル機能版」には、リポーターが各地から受け取ったトラックバックを読み上げレポートする機能があり、Flash による動画で台風の大きさ・強さをユニークに表現しています。



<ブログパーツ「台風画報」のイメージ>

■ユーザー参加型台風情報サイト「台風前線 2.0」とは

「台風前線 2.0」とは、利用者が発信する参加型メディアで作り出していき、ライブ感溢れる台風情報を掲示した Web サイトです。

北本准教授が運営していた、台風経路や気象衛星画像などを集約した「デジタル台風」と、ユーザーからの投稿やトラックバックによって身近な台風状況が集約された「台風之眼」という、2つの情報をビジュアル化し、“見せる”サイトとなるよう作られたのが、「台風前線」です。

台風の動きとそれを見つめる利用者が発信する「生の」台風情報とを一枚の動く地図の上に重ね合わせ、台風が接近する最前線の状況を時々刻々と可視化していきます。

U/A では、2006 年 4 月のプロジェクトの立ち上げ当初から Web サイト構築を支援し、2006 年 7 月公開の「台風前線 1」、2007 年 9 月公開の「台風前線 2.0」をともに制作しており、このほど、ユーザー参加型としての機能を一層高めることを目的に、ブログパーツの制作も担当いたしました。

▽「台風前線 2.0」▽

<http://front. eye. tc/>

<本件に関するお問合せ先>

ユナイティア株式会社 経営管理部長 初山 智広

TEL : 03-5456-6500 (代) / E-mail : info@uniteair.co.jp

<http://www.uniteair.co.jp/>